



自転車店 鈴木巳代吉さん

なぜ急ぐその一秒

歩行者に問われる責任

【前掲】「歩行者に問われる責任」の論議が、市民の注目を集めている。歩行者の安全は、歩行者自身の責任である。歩行者は、歩行者自身の安全を第一に考え、歩行者自身の責任を自覚し、歩行者自身の安全を確保しなければならない。歩行者は、歩行者自身の安全を確保するために、歩行者自身の責任を自覚し、歩行者自身の安全を確保しなければならない。歩行者は、歩行者自身の安全を確保するために、歩行者自身の責任を自覚し、歩行者自身の安全を確保しなければならない。

「一丁半」の歩行者、歩行者自身の安全を確保するために、歩行者自身の責任を自覚し、歩行者自身の安全を確保しなければならない。歩行者は、歩行者自身の安全を確保するために、歩行者自身の責任を自覚し、歩行者自身の安全を確保しなければならない。歩行者は、歩行者自身の安全を確保するために、歩行者自身の責任を自覚し、歩行者自身の安全を確保しなければならない。歩行者は、歩行者自身の安全を確保するために、歩行者自身の責任を自覚し、歩行者自身の安全を確保しなければならない。



食料品店 佐藤洋子さん

【前掲】「歩行者に問われる責任」の論議が、市民の注目を集めている。歩行者の安全は、歩行者自身の責任である。歩行者は、歩行者自身の安全を第一に考え、歩行者自身の責任を自覚し、歩行者自身の安全を確保しなければならない。歩行者は、歩行者自身の安全を確保するために、歩行者自身の責任を自覚し、歩行者自身の安全を確保しなければならない。歩行者は、歩行者自身の安全を確保するために、歩行者自身の責任を自覚し、歩行者自身の安全を確保しなければならない。



菓子店 内田晴也さん



夜店 椎野洋子さん

【前掲】「歩行者に問われる責任」の論議が、市民の注目を集めている。歩行者の安全は、歩行者自身の責任である。歩行者は、歩行者自身の安全を第一に考え、歩行者自身の責任を自覚し、歩行者自身の安全を確保しなければならない。歩行者は、歩行者自身の安全を確保するために、歩行者自身の責任を自覚し、歩行者自身の安全を確保しなければならない。歩行者は、歩行者自身の安全を確保するために、歩行者自身の責任を自覚し、歩行者自身の安全を確保しなければならない。



山交通対策課長 野平

若者たちの相談相手

青少年指導員がきまる

- の母島町立五小 田中 隆雄
- の母島町立六小 田中 隆雄
- の母島町立七小 田中 隆雄
- の母島町立八小 田中 隆雄
- の母島町立九小 田中 隆雄
- の母島町立十小 田中 隆雄
- の母島町立十一小 田中 隆雄
- の母島町立十二小 田中 隆雄
- の母島町立十三小 田中 隆雄
- の母島町立十四小 田中 隆雄
- の母島町立十五小 田中 隆雄
- の母島町立十六小 田中 隆雄
- の母島町立十七小 田中 隆雄
- の母島町立十八小 田中 隆雄
- の母島町立十九小 田中 隆雄
- の母島町立二十小 田中 隆雄
- の母島町立二十一小 田中 隆雄
- の母島町立二十二小 田中 隆雄
- の母島町立二十三小 田中 隆雄
- の母島町立二十四小 田中 隆雄
- の母島町立二十五小 田中 隆雄
- の母島町立二十六小 田中 隆雄
- の母島町立二十七小 田中 隆雄
- の母島町立二十八小 田中 隆雄
- の母島町立二十九小 田中 隆雄
- の母島町立三十小 田中 隆雄
- の母島町立三十一小 田中 隆雄
- の母島町立三十二小 田中 隆雄
- の母島町立三十三小 田中 隆雄
- の母島町立三十四小 田中 隆雄
- の母島町立三十五小 田中 隆雄
- の母島町立三十六小 田中 隆雄
- の母島町立三十七小 田中 隆雄
- の母島町立三十八小 田中 隆雄
- の母島町立三十九小 田中 隆雄
- の母島町立四十小 田中 隆雄
- の母島町立四十一小 田中 隆雄
- の母島町立四十二小 田中 隆雄
- の母島町立四十三小 田中 隆雄
- の母島町立四十四小 田中 隆雄
- の母島町立四十五小 田中 隆雄
- の母島町立四十六小 田中 隆雄
- の母島町立四十七小 田中 隆雄
- の母島町立四十八小 田中 隆雄
- の母島町立四十九小 田中 隆雄
- の母島町立五十小 田中 隆雄
- の母島町立五十一小 田中 隆雄
- の母島町立五十二小 田中 隆雄
- の母島町立五十三小 田中 隆雄
- の母島町立五十四小 田中 隆雄
- の母島町立五十五小 田中 隆雄
- の母島町立五十六小 田中 隆雄
- の母島町立五十七小 田中 隆雄
- の母島町立五十八小 田中 隆雄
- の母島町立五十九小 田中 隆雄
- の母島町立六十小 田中 隆雄
- の母島町立六十一小 田中 隆雄
- の母島町立六十二小 田中 隆雄
- の母島町立六十三小 田中 隆雄
- の母島町立六十四小 田中 隆雄
- の母島町立六十五小 田中 隆雄
- の母島町立六十六小 田中 隆雄
- の母島町立六十七小 田中 隆雄
- の母島町立六十八小 田中 隆雄
- の母島町立六十九小 田中 隆雄
- の母島町立七十小 田中 隆雄
- の母島町立七十一小 田中 隆雄
- の母島町立七十二小 田中 隆雄
- の母島町立七十三小 田中 隆雄
- の母島町立七十四小 田中 隆雄
- の母島町立七十五小 田中 隆雄
- の母島町立七十六小 田中 隆雄
- の母島町立七十七小 田中 隆雄
- の母島町立七十八小 田中 隆雄
- の母島町立七十九小 田中 隆雄
- の母島町立八十小 田中 隆雄
- の母島町立八十一小 田中 隆雄
- の母島町立八十二小 田中 隆雄
- の母島町立八十三小 田中 隆雄
- の母島町立八十四小 田中 隆雄
- の母島町立八十五小 田中 隆雄
- の母島町立八十六小 田中 隆雄
- の母島町立八十七小 田中 隆雄
- の母島町立八十八小 田中 隆雄
- の母島町立八十九小 田中 隆雄
- の母島町立九十小 田中 隆雄
- の母島町立九十一小 田中 隆雄
- の母島町立九十二小 田中 隆雄
- の母島町立九十三小 田中 隆雄
- の母島町立九十四小 田中 隆雄
- の母島町立九十五小 田中 隆雄
- の母島町立九十六小 田中 隆雄
- の母島町立九十七小 田中 隆雄
- の母島町立九十八小 田中 隆雄
- の母島町立九十九小 田中 隆雄
- の母島町立百小 田中 隆雄

おかさんいつまでも元気で

一母の日に母子福祉大会一



花束をもらって大喜びのおかさんたち

母の日を記念し、母の日を前に、母子福祉大会を開催しました。会場には、お母さんたちが集まり、花束をもらって大喜びしていました。また、お母さんたちの健康を願って、お茶会も行われました。お母さんたちは、お茶を飲みながら、お話を聞いたり、おしゃべりをしたりして、とても楽しそうでした。お母さんたちは、お孫さんや、お孫さんのお友達と一緒に、お茶を飲みながら、お話を聞いたり、おしゃべりをしたりして、とても楽しそうでした。お母さんたちは、お孫さんや、お孫さんのお友達と一緒に、お茶を飲みながら、お話を聞いたり、おしゃべりをしたりして、とても楽しそうでした。

三百二十二万円の赤字に

交通災害共済

交通災害共済の赤字が、三百二十二万円に達しました。これは、前年比で増加したと見られています。赤字の原因は、主に交通事故の増加と、賠償額の増加によるものです。また、保険料の引き上げが追いついていないことも一因とされています。関係者は、今後の赤字拡大を防ぐための対策を検討しています。

家と土地の購入は慎重に

家と土地の購入は慎重に検討する必要があります。現在の経済状況下では、物価の上昇や金利の高騰により、購入コストが大幅に増加しています。また、将来の市場動向も不透明なため、購入時には十分な調査と検討が求められます。特に、土地の購入には、地味リスクを十分に理解し、慎重な判断が重要です。

五月臨時会

五月臨時会が、5月15日(木曜日)午後7時30分、市会第二会議室で開催されます。この臨時会では、5月の決算報告、5月議会開催の決定、そして、市民の金融公益資産に関する重要な事項が議題と見られます。市民の皆様は、この機会に市況や市の財政について詳しくご存じいただけます。

市民の金融公益資産をご利用ください

お問い合わせ先
小田原市緑公益資産課
電話 049-321-2811
小田原市緑公益資産課
〒413-8501 小田原市緑1-1-1

国民年金のお知らせ

昭和四十五年七月から保険料が変わります。

年齢	金額	納付期間
20歳以上	1,200円	1月1日から6月30日まで
30歳以上	1,500円	1月1日から6月30日まで
40歳以上	1,800円	1月1日から6月30日まで
50歳以上	2,100円	1月1日から6月30日まで
60歳以上	2,400円	1月1日から6月30日まで

国民年金は必ず納めて老後の生活を支えるものです。保険料は必ず納めて老後の生活を支えるものです。

選挙コーナー

一口メモリー No. 2

白ばりは明るく正しい選挙のシンボルです。

来年は統一地方選挙の年です

明るく正しい選挙

国民のすべてが選挙にさいして、買収、供応などにまどわされたり、義理や人情にとられることなく、自分の真実の意志を表明することによって代表者を選び出すことをいいます。

この明るく正しい選挙の実現を目的とした「明るく正しい選挙推進協議会」が民間団体として各都道府県、市町村につくられています。

「明るく正しい選挙推進協議会」の構成メンバーは、学識経験者、青年総団体の代表者、マスコミ関係者、教育関係者など市民の各層から集まっています。したがって、明るく正しい選挙運動は全市民的運動であること、あらゆる機会をつかんで運動をすすめる、これに参加することこそ市民の義務ともいえます。

「小田原市明るく正しい選挙推進協議会」は、昭和39年4月につくられ、活発な活動をつけています。

小田原市選挙管理委員会 電話 22-1111



水泳でじょうぶなからだをつくろう

少年水泳教室の募集

夏期が近づくと、本県各地で水泳教室が開かれます。その第一歩として、本県水泳協会が、少年水泳教室の募集を行っています。

この教室では、水泳の基礎から応用まで、専門の指導員が指導します。また、水泳の楽しさや、水泳の健康効果についても学びます。

募集要項は、以下の通りです。

- 対象年齢：10歳以上、15歳未満
- 募集期間：6月1日(月)～6月30日(日)
- 募集場所：本県各地の水泳場
- 募集人数：各水泳場、定員あり
- 募集料：無料
- 申し込み：各水泳場の事務室まで

小田原のこじん (六月)

クロアゲハ (アゲハチョウ科)

大のぼろの蝶、小田原に多く見られる。その幼虫は、アゲハチョウの幼虫とよく似ている。また、アゲハチョウの幼虫は、アゲハチョウの卵から孵化する。アゲハチョウの卵は、アゲハチョウの幼虫が食べる。アゲハチョウの幼虫は、アゲハチョウの蛹になる。アゲハチョウの蛹は、アゲハチョウの成虫になる。アゲハチョウの成虫は、アゲハチョウの卵を産む。アゲハチョウの卵は、アゲハチョウの幼虫が食べる。アゲハチョウの幼虫は、アゲハチョウの蛹になる。アゲハチョウの蛹は、アゲハチョウの成虫になる。アゲハチョウの成虫は、アゲハチョウの卵を産む。

市民フオーク

市民フオークは、市民の健康と文化の向上を目的として、市民の参加を促す。市民フオークは、市民の健康と文化の向上を目的として、市民の参加を促す。市民フオークは、市民の健康と文化の向上を目的として、市民の参加を促す。

ダンス教室

ダンス教室は、市民の健康と文化の向上を目的として、市民の参加を促す。ダンス教室は、市民の健康と文化の向上を目的として、市民の参加を促す。ダンス教室は、市民の健康と文化の向上を目的として、市民の参加を促す。



ツツシにとまるクロアゲハ

35歳から急激なおとろえ

— 壮年体力テストの結果 —

壮年体力テストの結果は、35歳から急激なおとろえが確認された。これは、生活習慣や環境の変化によるものである。体力テストの結果は、35歳から急激なおとろえが確認された。これは、生活習慣や環境の変化によるものである。

年齢	性別	100m	200m	300m	400m	500m	600m	700m	800m	900m	1000m
30-34	男	37	32	31	30	29	28	27	26	25	24
	女	43	38	36	35	34	33	32	31	30	29
35-39	男	40	35	34	33	32	31	30	29	28	27
	女	46	41	39	38	37	36	35	34	33	32
40-44	男	44	39	38	37	36	35	34	33	32	31
	女	50	45	43	42	41	40	39	38	37	36
45-49	男	48	43	42	41	40	39	38	37	36	35
	女	54	49	47	46	45	44	43	42	41	40
50-54	男	52	47	46	45	44	43	42	41	40	39
	女	58	53	51	50	49	48	47	46	45	44
55-59	男	56	51	50	49	48	47	46	45	44	43
	女	62	57	55	54	53	52	51	50	49	48
60-64	男	60	55	54	53	52	51	50	49	48	47
	女	66	61	59	58	57	56	55	54	53	52

果看護賞の栄誉

果看護賞は、果物の生産と消費の促進を目的として、果物の生産者に授けられる。果看護賞は、果物の生産と消費の促進を目的として、果物の生産者に授けられる。果看護賞は、果物の生産と消費の促進を目的として、果物の生産者に授けられる。



丸山小枝子さん (31) 市内久野52



熊屋八郎さん (63) 市内府川77-1

連日愛好者でにぎわう

市美術展は、市民の健康と文化の向上を目的として、市民の参加を促す。市美術展は、市民の健康と文化の向上を目的として、市民の参加を促す。市美術展は、市民の健康と文化の向上を目的として、市民の参加を促す。



力作169点が展示... 市美術展

障害を乗り越えて

障害を乗り越えて、市民の健康と文化の向上を目的として、市民の参加を促す。障害を乗り越えて、市民の健康と文化の向上を目的として、市民の参加を促す。障害を乗り越えて、市民の健康と文化の向上を目的として、市民の参加を促す。

スポーツ振興審議会委員

スポーツ振興審議会委員は、市民の健康と文化の向上を目的として、市民の参加を促す。スポーツ振興審議会委員は、市民の健康と文化の向上を目的として、市民の参加を促す。スポーツ振興審議会委員は、市民の健康と文化の向上を目的として、市民の参加を促す。

若者の山八岳

若者の山八岳は、若者の健康と文化の向上を目的として、若者の参加を促す。若者の山八岳は、若者の健康と文化の向上を目的として、若者の参加を促す。若者の山八岳は、若者の健康と文化の向上を目的として、若者の参加を促す。

夏山教室の募集

夏山教室は、若者の健康と文化の向上を目的として、若者の参加を促す。夏山教室は、若者の健康と文化の向上を目的として、若者の参加を促す。夏山教室は、若者の健康と文化の向上を目的として、若者の参加を促す。

